



ヤマサ醤油株式会社 診断薬事業部  
〒103-0014  
東京都中央区日本橋蛸殻町 1-23-8  
Tel.03-3668-8558  
Fax.03-3668-8407  
<https://diagnostics.yamasa.com>

2025年5月

お客様各位

NF155抗体「ヤマサ」EIA、CNTN1抗体「ヤマサ」EIA  
体外診断用医薬品製造販売承認取得のお知らせ

ヤマサ醤油株式会社  
診断薬事業部

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、ヤマサ醤油株式会社(本社:千葉県銚子市、代表取締役社長:石橋直幸)は、2025年5月12日付で「NF155抗体「ヤマサ」EIA」および「CNTN1抗体「ヤマサ」EIA」の体外診断用医薬品製造販売承認を取得しましたのでお知らせします。本品は、ELISA法により血清中の抗NF155抗体あるいは抗CNTN1抗体を測定し、慢性炎症性脱髄性多発神経炎並びに自己免疫性ノドパチーの診断補助をすることを目的としております。

慢性炎症性脱髄性多発神経炎(chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: CIDP)は、後天性の脱髄性末梢神経障害の代表的疾患で、2ヶ月以上にわたり進行性または再発性の経過で、四肢の筋力低下やしびれ感をきたす末梢神経の疾患です。近年、一部のCIDP症例で自己抗体が陽性になることが明らかとなりました。治療反応性の違いや自己抗体の存在などから、自己免疫性ノドパチーと命名され、CIDPの類縁疾患として扱われることとなりました。本品は、自己抗体の一種である抗NF155抗体あるいは抗CNTN1抗体を測定するキットです。

ヤマサ醤油は、各医療機関が上記目的のために検査を行った際に、診療報酬算定ができるよう、保険適用に関する手続きを進めてまいります。

今後とも、一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

謹白